

総務厚生常任委員会

快適な学校環境づくり

6月14日に委員会が開催され、小中学校冷房設備整備事業について説明を受けた。

小中学校にエアコン

【経過】

昨年度の補正予算で費用を確保し、今夏の稼働を目指し、小中学校に冷房機械を取り付けている。

質疑

使うための経費は

委員 エアコンを使うことで快適な環境で授業を受けられると思

	教室	台数
蚕桑小	16	18
鮎貝小	18	24
荒砥小	23	32
東根小	16	20
白鷹中	30	40
合計	103	134



工事も生徒も安全第一

なるべくコストを抑えて

委員 エアコンによる暖房は電気料が増えるというが、制限する必要があると思う。冬期間の暖房は主に既存のFFファンヒーターを用いるが、季節替わりでは柔軟に対応したい。

冷房専用機か

委員 冷房のみの機器を導入するのか。

当局 冷暖房機器である。

委員 冬期間は既存の暖房機器と併用するのか。

当局 エアコンによる暖房は電気料が増えるというが、制限する必要があると思う。

図書館のさらなる活用

白鷹町立図書館のオープンについて説明を受けた。

質疑

国立国会図書館へのアクセスは

委員 来館者が自ら操作して、国立国会図書館にアクセス可能か。

当局 国立国会図書館のホームページには、

図書館設置の端末で利用者自らアクセス可能であるが、データ等を取り寄せる場合は、司書に相談願いたい。

書籍の充実

委員 どういう基準で本を選ぶのか。年間予算は。

当局 図書館のオープンに向けて多額の寄付を頂き、蔵書に充てさせていただいた。

現在も要望を聞き購入している。来年度以降も様々な声を聞きニーズをつかみ、それに沿った形で予算を要求したい。



どんな本があるか、わくわく

利用者の声を大切に

その他
 ○町誕生65周年記念事業
 ○有限会社ケイエスしらかの経営状況
 について説明があった。



いよいよオープン